

令和3年度 第9回定例庁議 議事報告

開催日時：令和3年12月9日（木）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

最近はだいぶ寒くなってきたので、体調管理には十分気を付けてほしい。

職場における基本的な対応について改めて話をする。

まず、職務中における職員同士の呼び方については、公私混同を避け、来庁者等の誤解を招かないよう、ちゃん付けや呼び捨てで呼ぶのではなく、さん付け又は役職名で呼び、節度ある対応をすること。

また、私が直接職員に様々な指示をすることがあるが、その指示に対する報告がないことがある。指示に対する報告がなければ状況の把握ができないので、報告を徹底すること。部局長や課長が部下に指示を出した時も同様であり、上司への報告や情報共有を徹底し、一つ一つの仕事を丁寧に行ってほしい。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

- (1) 第二次笛吹市総合計画 後期の実施計画における令和4年度版実施計画の策定について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（政策課長）

【質問意見等】

質問意見なし

(2) 笛吹市長期財政推計について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（財政課長）

【質問意見等】

（教育部長）

資料2ページの地方交付税の説明について「令和3年度の普通交付税確定額を基本にし、特別交付税については、令和2年度の決算額を基本に試算しています」とあるが、この説明だけでは、実際にどのように試算をしているのか分からないのではないか。

（財政課長）

普通交付税は、令和3年度の普通交付税の額を基に試算している。

また、公債分は合併特例債等の起債の残高を見込み、試算している。

なお、税収が回復傾向になれば、その分、交付税の額は下がることになるので、それらも考慮している。

（教育部長）

全てを細かく記載する必要はないが、今説明のあった部分も書き加えたほうが良いのではないか。

（副市長）

詳細が分かるように示してほしいということか。

（教育部長）

そのとおり。

（総合政策部長）

長期財政推計における地方交付税の説明文については、例年、同様の書き方である。

地方交付税の額は、地方財政計画に基づく概算要求の額等により変わるものなので、長期財政推計の本文はこのままで良いと考える。

(副市長)

今出された意見も踏まえ、長期財政推計の本文は変更せず、先ほど財政課長からの説明部分を、庁議構成員にメール等でお知らせするという
ことで良いか。

(庁議構成員)

異議なし。

(市民環境部長)

資料9ページの説明の中で、令和10年度以降、基準財政収入額の減少により、将来負担比率が増加するとの話があった。

基準財政収入額の減少の理由を教えてください。

(財政課長)

基準財政収入額ではなく、正しくは基準財政需要額であるので訂正する。

(市民環境部長)

承知した。

4 その他

*第10回定例庁議予定日

令和4年1月13日（木） 午後1時15分～ 本館3階302会議室

5 閉会

午後2時10分閉会